

西日本工業大学が地域に及ぼす 経済波及効果

平成 27 年 9 月

西日本工業大学

目次

1. はじめに	1
2. 大学の概要	1
2－1. 学部等組織概要.....	2
2－2. 学生数・教職員数.....	2
3. 直接効果の把握	3
3－1. 教育活動による効果.....	3
3－2. 教育・研究に伴う消費活動による効果.....	15
3－3. 教職員・学生の消費活動による効果.....	31
3－4. その他の活動による効果.....	40
3－5. 施設整備による効果.....	46
4. 経済波及効果の把握.....	52
4－1. 教育活動による経済波及効果.....	52
4－2. 教育・研究に伴う消費活動による経済波及効果.....	55
4－3. 教職員・学生の消費による経済波及効果.....	58
4－4. その他の活動による経済波及効果.....	61
4－5. 施設整備による経済波及効果.....	64
5. 大学全体の効果	67
6. 雇用創出効果	70
7. 数値に表れない効果.....	73
8. 分析結果を利用する際の留意点.....	76
9. 参考資料	77

結 論

西日本工業大学が地域（福岡県内）に及ぼす経済波及効果は、①教育活動による効果（50 億円）、②教育・研究に伴う消費活動による効果（9.5 億円）、③教職員・学生の消費による効果（29.8 億円）、④その他の活動による効果（1.8 億円）、⑤施設整備による効果（5.2 億円）を合わせると、合計で 96.4 億円（年間）の効果があったと推計される。この他にも数値で表すことのできない大学の地域貢献活動などによる効果がある。

1. はじめに

このたび、西日本工業大学が福岡県内・北九州市内にもたらす経済波及効果について推計した。

経済波及効果には、①教育活動による効果、②教育・研究に伴う消費活動による効果、③教職員・学生の消費による効果、④その他の活動による効果、⑤施設整備による効果の大きく 5 つの効果が挙げられる。

測定方法は、西日本工業大学の平成 26 年度決算書類及びその他の書類に基づき、最新の「平成 17 年福岡県産業連関表」（福岡県）を用いて行った。

2. 大学の概要

西日本工業大学は、福岡県北九州地域に立地している。同地域は、産業近代化の先駆的地域として、鉄鋼・窯業・化学等の素材型産業の国内先進地域を形成し、近年は自動車産業の集積の進展により、国内有数の製造業の集積が進展している。

このような立地特性を踏まえ、半世紀にわたり、地域の主要産業である製造業に、高度の専門技術と教養を合わせた人間力のある人材を育成する機関として取組んできた。最近では、キャリア教育、環境教育、最新の技術発展に対応できる教育プログラムの提供等を通じて、地域のニーズを踏まえた質の高い人材の育成に取り組んでいる。

これらの人材が地域社会に安定的に供給されることにより、地域経済の持続的な発展を支える基盤ともいえる人的資源の整備が「質」と「量」の両面で推進されていると考えられる。

2-1. 学部等組織概要

西日本工業大学の学部等の組織の概要は以下のとおりである。

西日本工業大学の学部等組織の概要（平成 26 年 4 月 1 日現在）

学部	工学部	総合システム工学科	機械工学系
			デジタルエンジニアリング系
			電気電子工学系
			情報システム系
			環境建設系
	デザイン学部	建築学科	建築技研コース
			建築デザインコース
			インテリアデザインコース
			住環境デザインコース
		情報デザイン学科	メディアデザインコース
			プロダクトデザインコース
			環境デザインコース
マネジメントデザインコース			
大学院	生産・環境システム専攻	生産システム分野	
		環境システム分野	

2-2. 学生数・教職員数

西日本工業大学の学生数・教職員数の概要は以下のとおりである。

学生数（平成 26 年 5 月 1 日現在）

		1 年	2 年	3 年	4 年	合計	備 考
工学研究科生産・環境システム専攻		19	14	-	-	33	
工学部	総合システム工学科	209	172	197	217	795	
	デジタルエンジニアリング学科	-	36	49	47	132	平成 26 年 4 月から学生募集停止
	機械システム工学科	-	-	-	1	1	平成 21 年 4 月から学生募集停止
	電気電子情報工学科	-	-	-	1	1	
	合計	209	208	246	266	929	
デザイン学部	建築学科	72	77	65	73	287	
	情報デザイン学科	50	52	55	81	238	
	合計	122	129	120	154	525	
合 計		331	337	366	420	1,454	

役員及び教職員数（平成 26 年度）

区分		人数
役員		7
教員	常勤	57
	非常勤	101
	計	158
職員	常勤	45
	非常勤	249
	計	294
合計		459

（※非常勤職員にはアルバイト学生を含む。）

9. 参考資料

西日本工業大学の地域への経済効果

◆大学の概要

◎設立

- ・昭和42年4月設立

◎所在地

- ・おぼせキャンパス（福岡県京都郡苅田町新津 1-11）
- ・小倉キャンパス（北九州市小倉北区室町 1-2-11）

◎学部等

- ・工学部（総合システム工学科）
- ・デザイン学部（建築学科，情報デザイン学科）
- ・大学院工学研究科 生産・環境システム専攻

◎学生数・教職員数

- ・学生数 計1,487人（学部1,454人，大学院33人）
- ・役員・教職員数 計459人（非常勤等を含む）

◆経済効果把握の視点

◎教育活動による効果

人材育成の機関として，教育を提供することにより輩出した学生を通して生じる効果

◎教育・研究に伴う消費動による効果

大学が教育や研究のために経費を投ずることにより生まれる効果

◎教職員・学生の消費による効果

教職員の家族や学生が地域で消費活動を行うことにより生まれる効果

◎その他の活動による効果

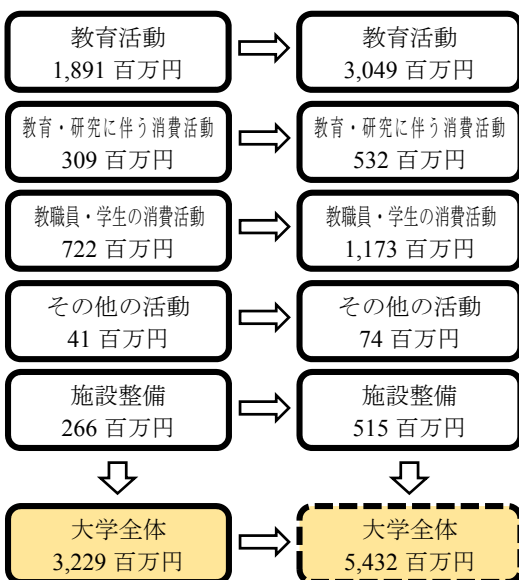
他大学や自治体関係者等の視察者，オープンキャンパスの参加者など，年間を通じた県内外からの来訪者が地域で消費活動を行うことにより生まれる効果

◎施設整備による効果

施設の新築や修繕のための投資により生まれる効果

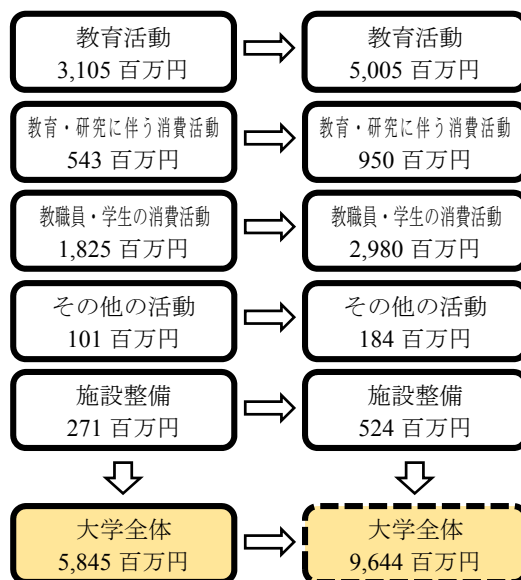
◆福岡県内，北九州市内への効果

<<市内への直接効果>>



<<市内への生産誘発額>>

<<県内への直接効果>>

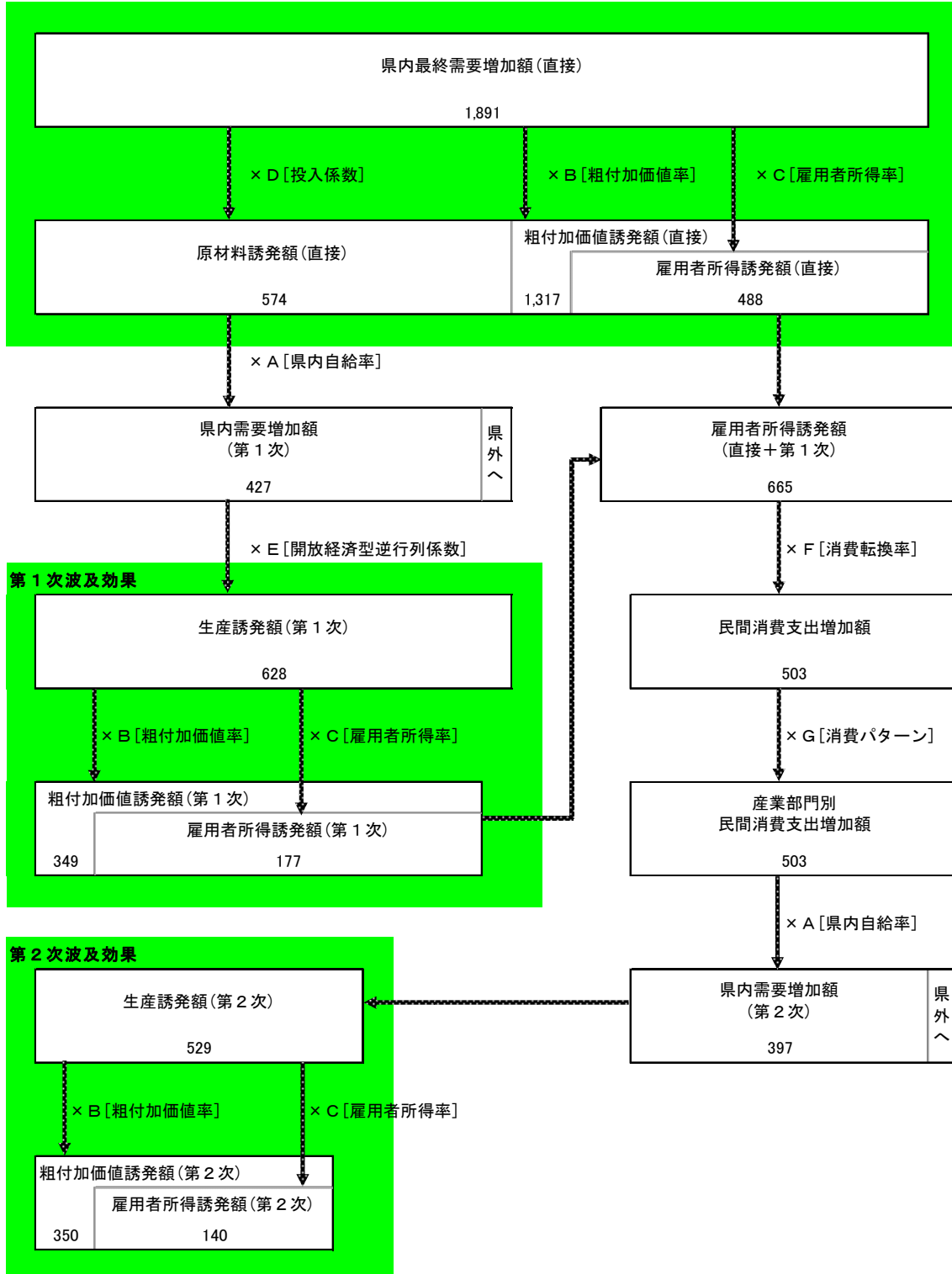


<<県内への生産誘発額>>

- ・北九州市内への効果は，直接効果 3,229 百万円の 1.65 倍の 5,342 百万円，福岡県内への効果は，直接効果 5,845 百万円の 1.65 倍の 9,644 百万円となった。
- ・北九州市内への産業では，商業や対個人サービス，対事業所サービスなどへ大きな波及効果が見られ，福岡県内への産業も上記と同様の波及効果が見られた。

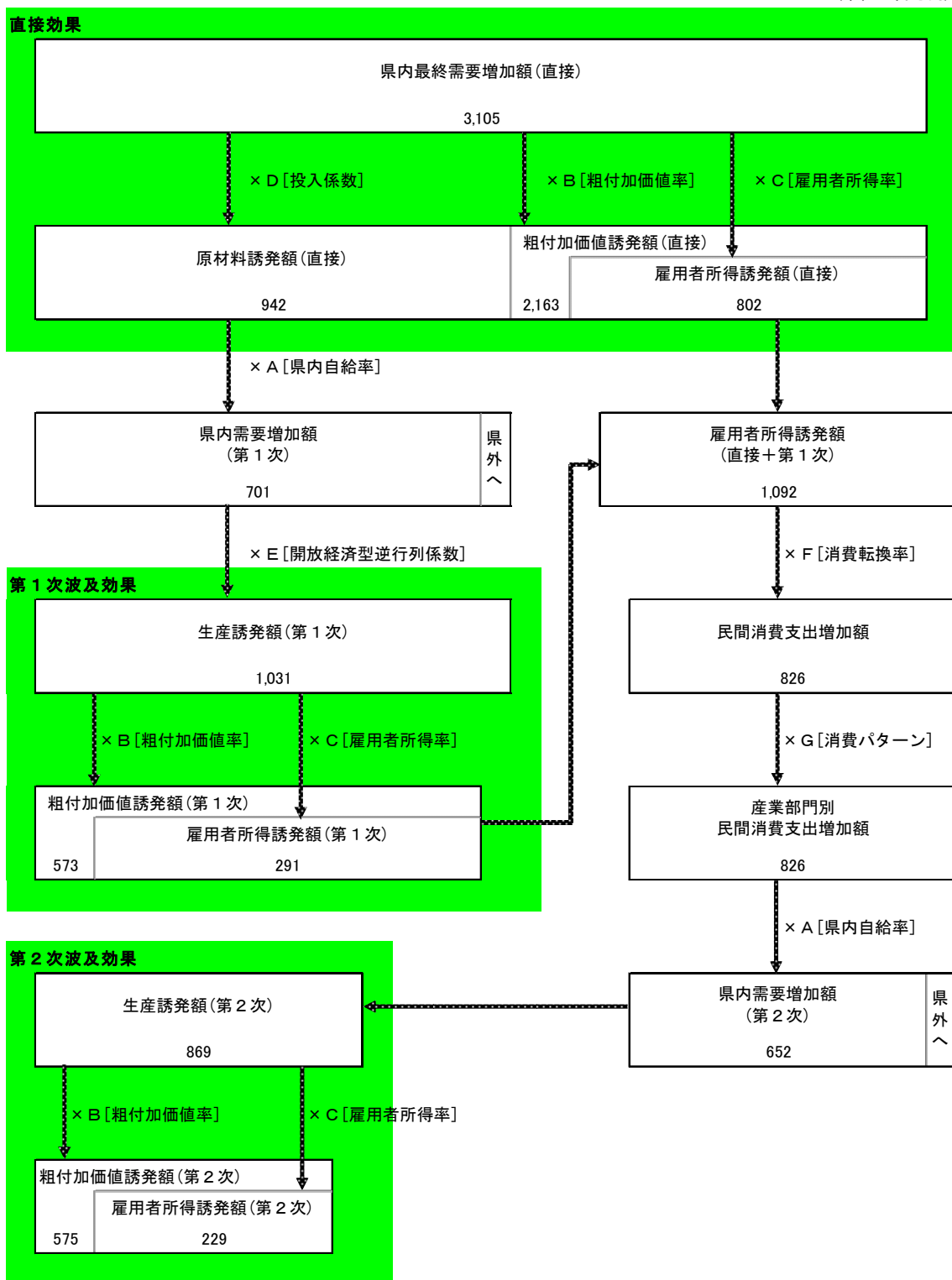
教育活動による経済波及効果フローチャート（北九州市内）

（単位：百万円）



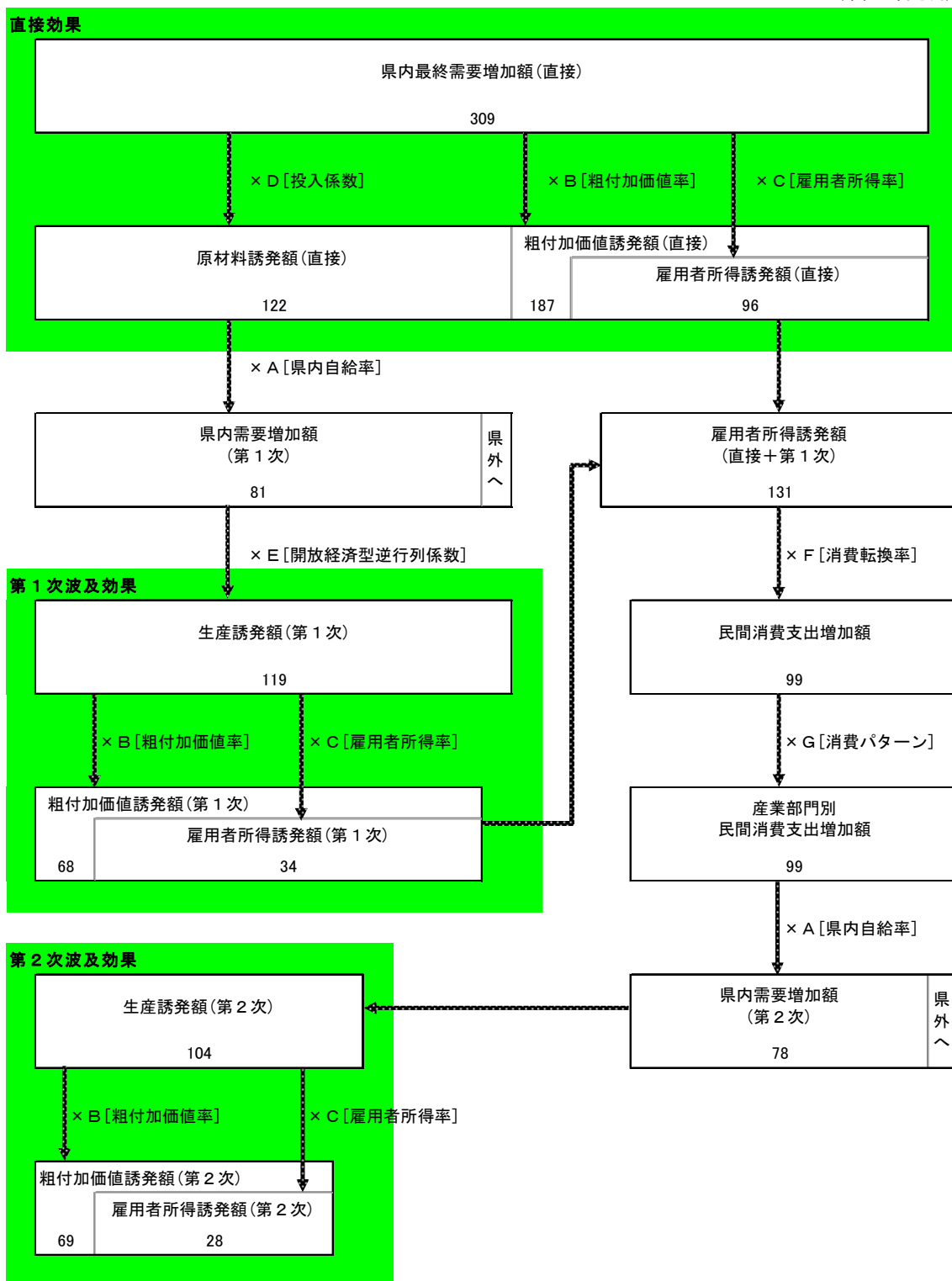
教育活動による経済波及効果フローチャート（福岡県内：市内を含む）

（単位：百万円）



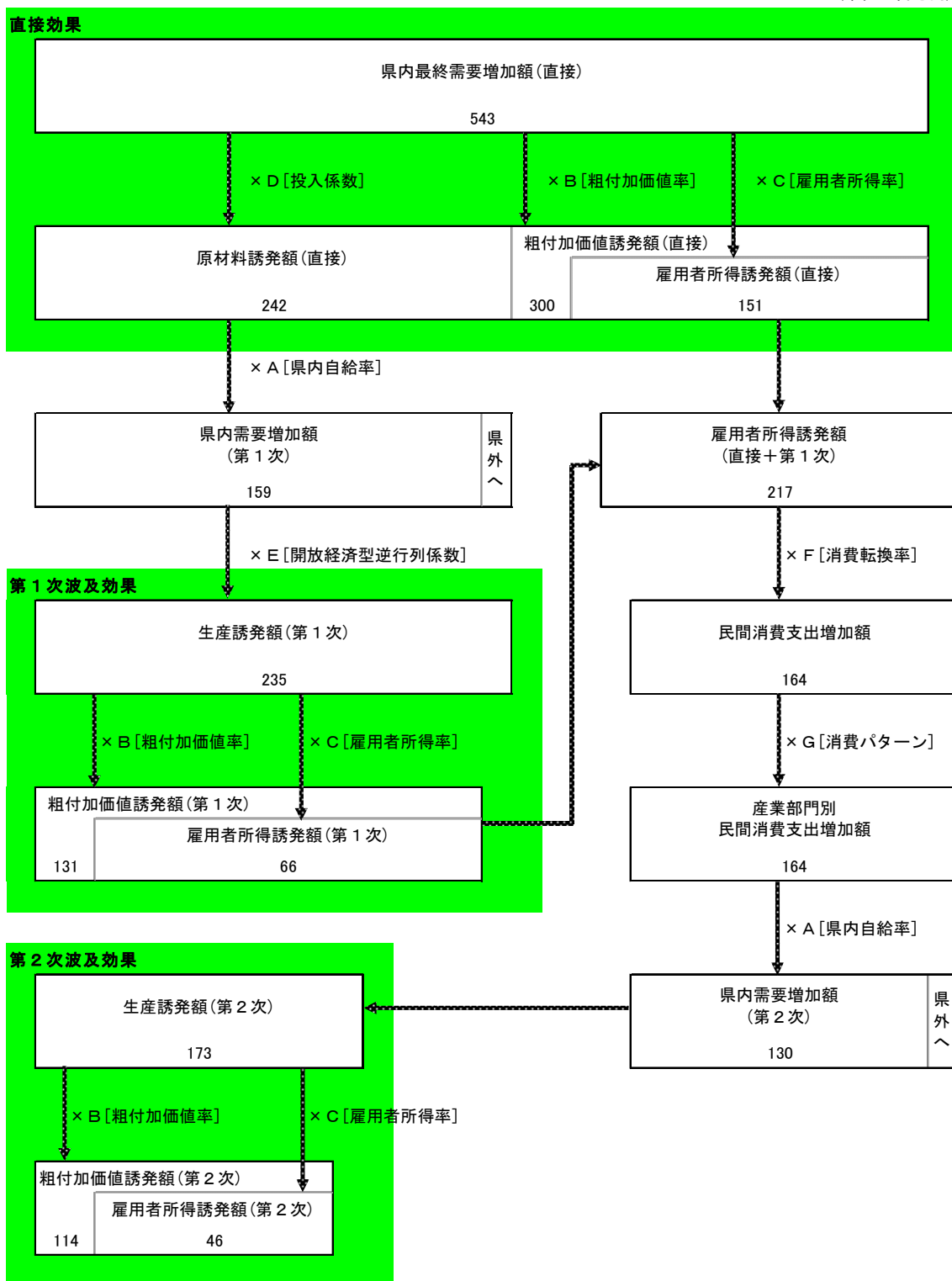
教育・研究に伴う消費活動による経済波及効果フローチャート（北九州市内）

（単位：百万円）



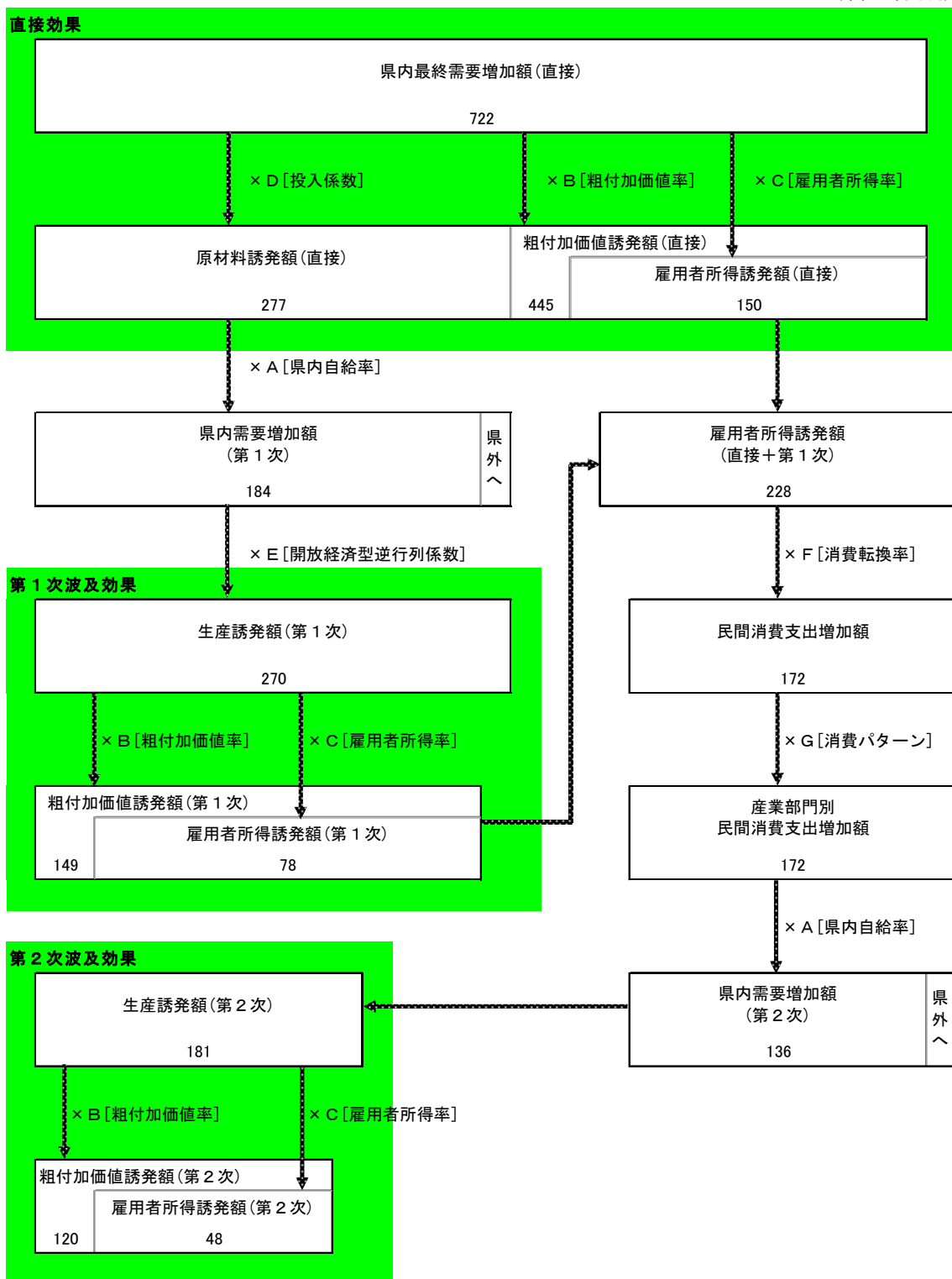
教育・研究に伴う消費活動による経済波及効果フローチャート（福岡県内：市内を含む）

（単位：百万円）



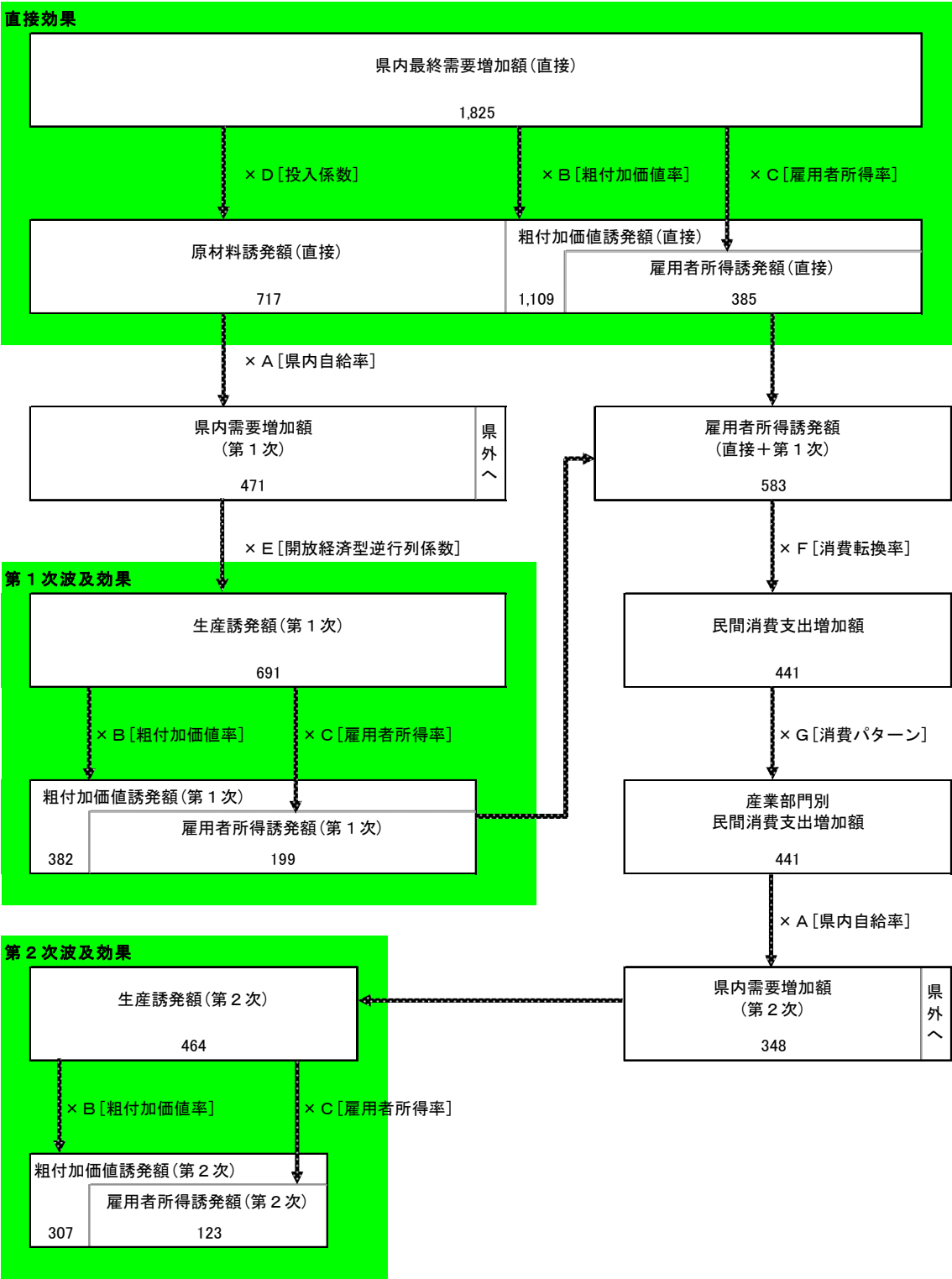
教職員・学生の消費による経済波及効果フローチャート（北九州市内）

（単位：百万円）



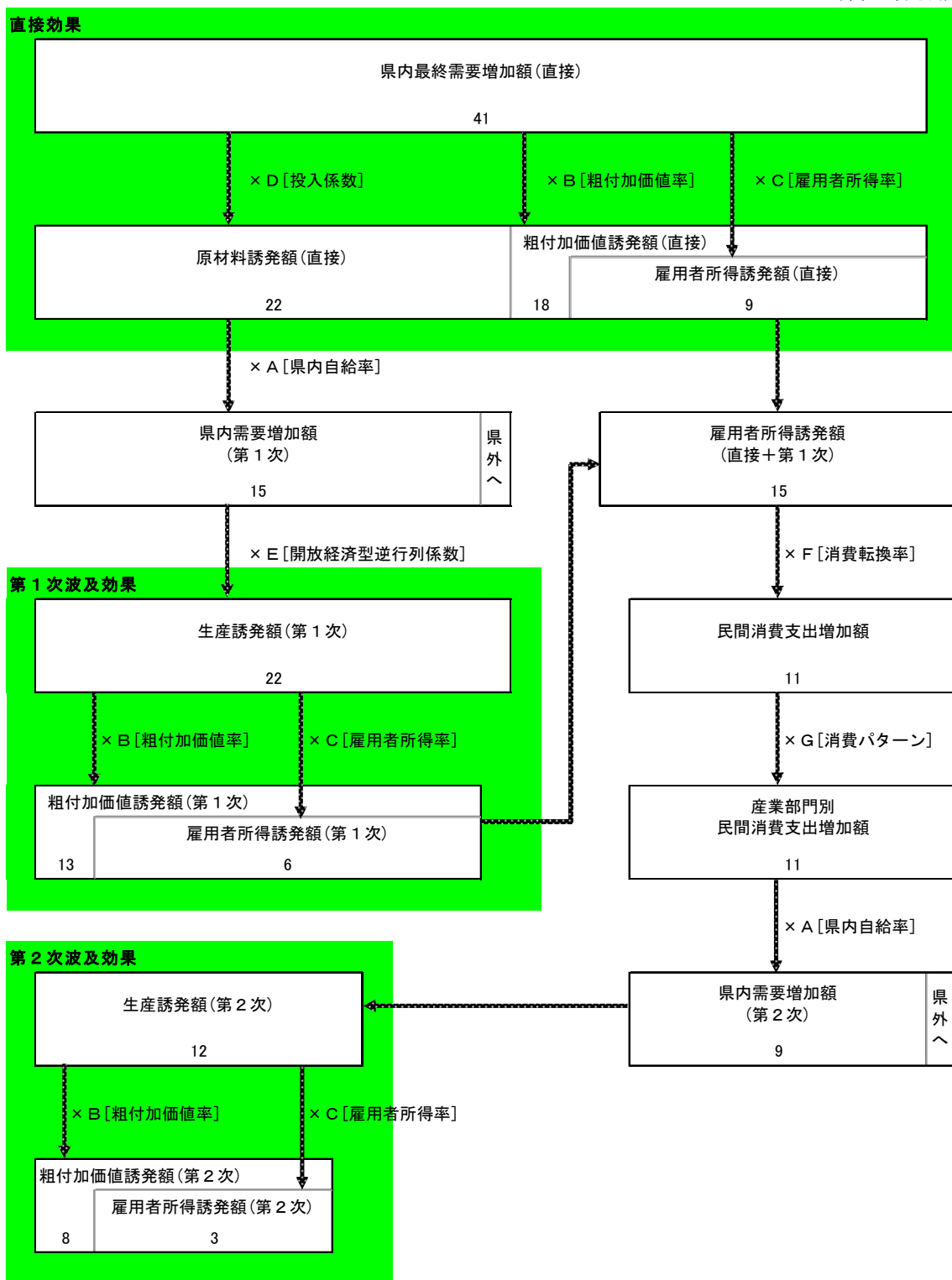
教職員・学生の消費による経済波及効果フローチャート（福岡県内：市内を含む）

（単位：百万円）



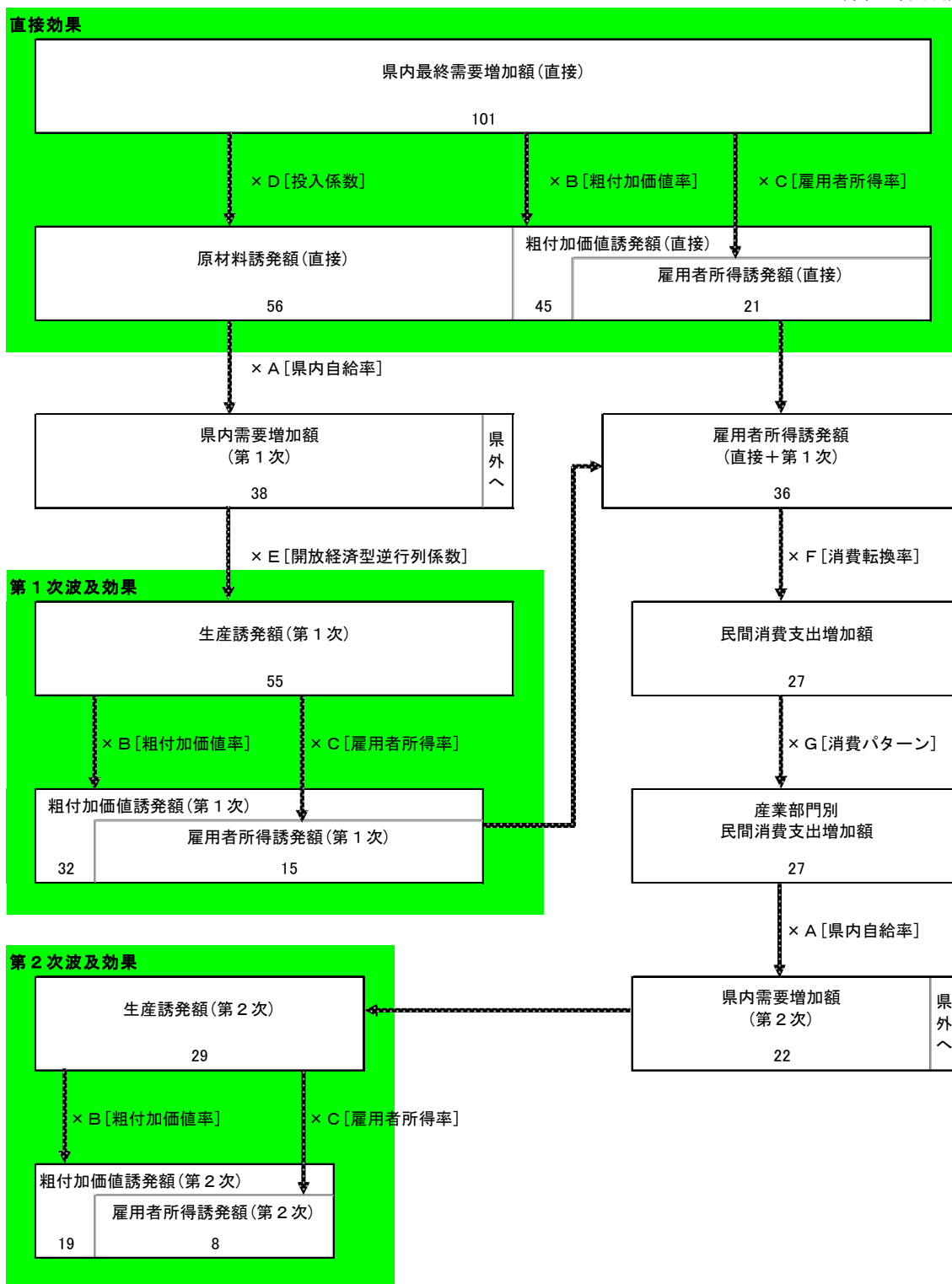
その他の活動による経済波及効果フローチャート（北九州市内）

（単位：百万円）



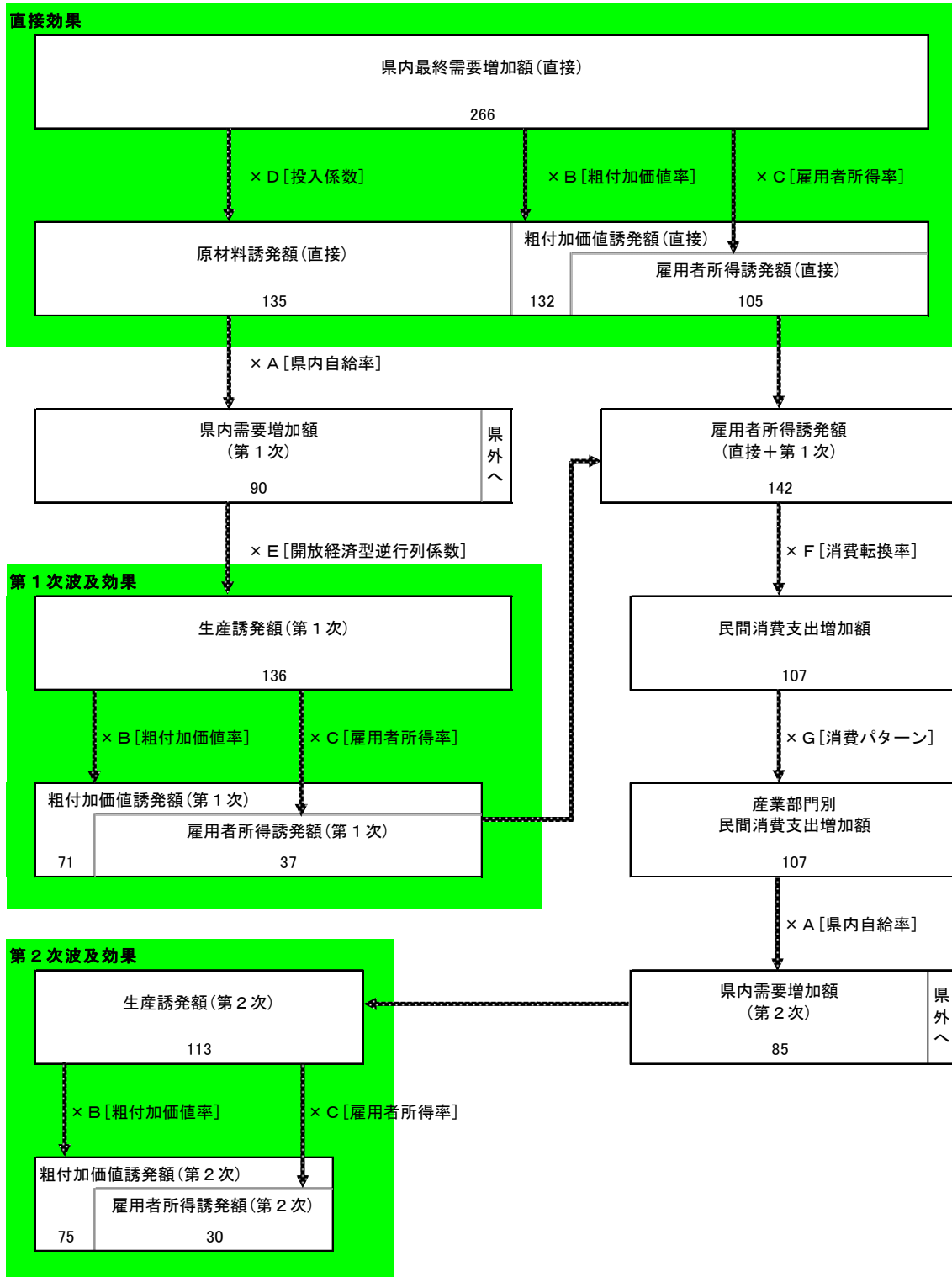
その他の活動による経済波及効果フローチャート（福岡県内：市内を含む）

（単位：百万円）



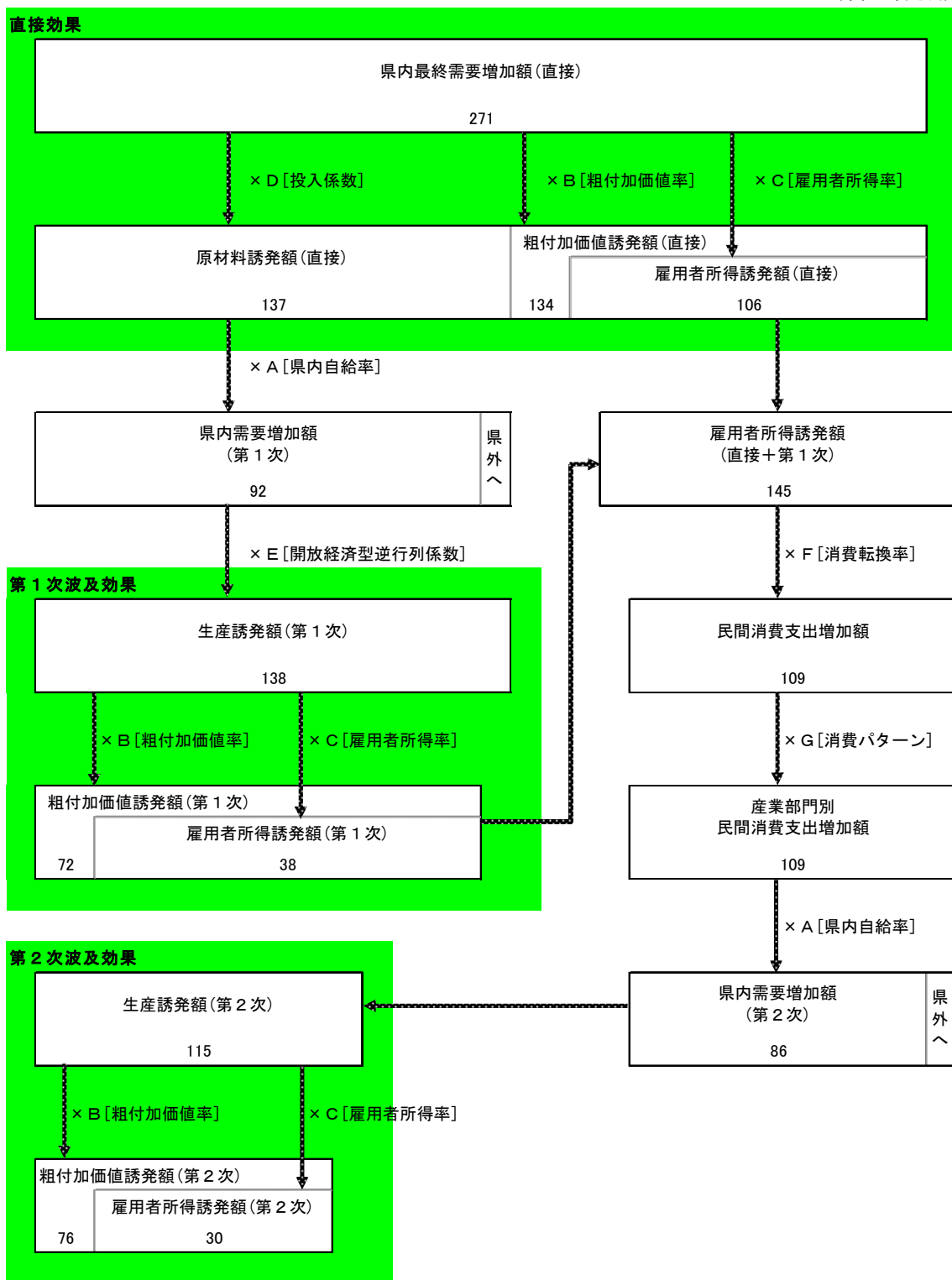
施設整備による経済波及効果フローチャート（北九州市内）

（単位：百万円）



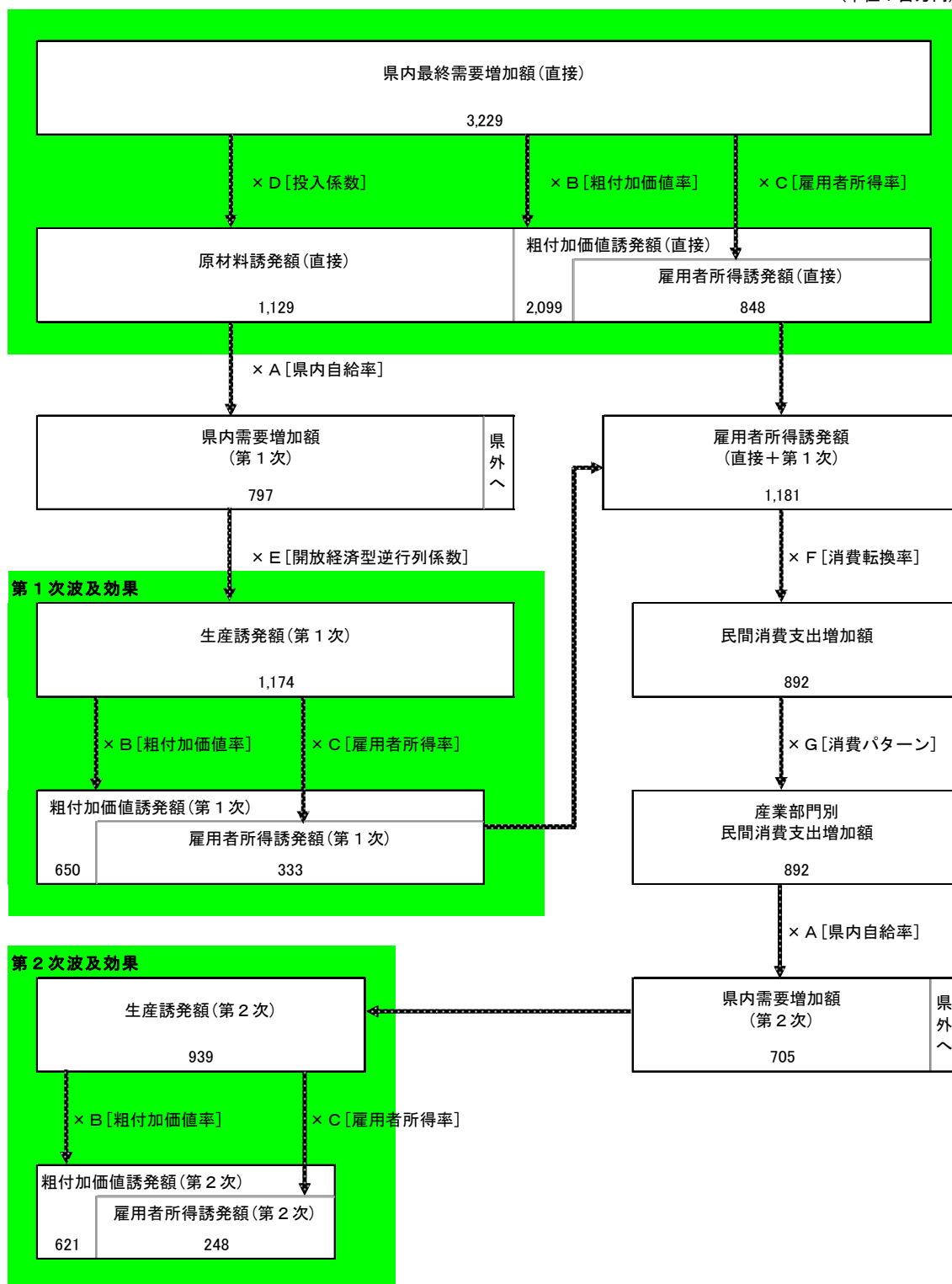
施設整備による経済波及効果フローチャート（福岡県内：市内を含む）

（単位：百万円）



大学全体の経済波及効果フローチャート（北九州市内）

(単位：百万円)



大学全体の経済波及効果フローチャート（福岡県内：市内を含む）

(単位：百万円)

